

証明書 I  
国で認められた証明書



Marsbruchstraße 186 · 44287 Dortmund · Postfach: 44285 Dortmund · Telefon (02 31) 45 02-0 · Telefax (02 31) 45 85 49 · E-Mail: info@mpanrw.de

## 評価証明書

No. 22 001 0519

組織名称: Kalle GmbH  
所在地: 〒65203 Rheingastr. 190-196, ヴィースバーデン, ドイツ

申請日: 2013年6月10日  
サンプル受取日: 2013年6月14日

本証明書は 2009年2月25日に発行された評価証明書 (No. 22 000 7255 09) の延長として、オイル吸収材の評価基準に基づいて発行された。

改訂版 1990年2月28日-1990年3月12日と 1998年4月23日にドイツ連邦環境庁 (BMU) に発行された。

サンプル説明:

FLUISORB オイル吸収材の材料構成: 木材の繊維素 (セルロース) と綿繊維。

### 1. 評価基準と法的規定

サンプル商品は 1990年2月28日に改訂されたオイル吸収材評価基準を満たし、公共交通に活用できる。評価は基準要件の 4.9 条を含む。



Deutsche  
Akkreditierungsstelle  
D-PL-11142-01-02

### 2. まとめ結果

サンプル商品 FLUISORB オイル吸収材はドイツ連邦環境庁「Type III R」認証基準に適合する。

#### 2.1 概論

2.1.1 鉱物油事故 (基準パラグラフ 2.1.5.1) の際、オイル吸収材を使用する場合の衛生環境安全性については、Ruhrgebiet 地方衛生研究所 Hygiene-Institut が 2013年7月2日に発行された環境衛生安全評価証明書参考となる。

注: 研究機関の関連資料に参考。

2.1.2 評価 (基準パラグラフ 2.1.1 b,c,d) に基づいた一般要件とパラグラフ 2.1.6 に基づいた保管安全性の保証に関して、生産者の 2013 年 6 月 10 日の保証の説明に参考となる。

2.2 FLUISORB オイル吸収材密度(基準パラグラフ 4.3 により)

82g/L

評価では業務用ディーゼル (EN 590-TC19-石油 夏タイプ) 使用。

2.3 オイル吸収力(基準パラグラフ 4.5 により)

オイル吸収材	オイル吸収量
35g	100g
349ml	100ml
1L	0.29L
1kg	3.48L
1kg	2.86kg

オイル吸収材の用量について、基準パラグラフ 4.5 により補正が必要となる。

分類基準：

オイル吸収材用量 (ドイツ連邦環境庁「Type III R」認証)：最大 350Vol.-%

FLUISORB 評価結果：349 Vol.-%

圧力負荷によって追加用量は考慮されていない

FLUISORB オイル吸収材	オイル吸収量
1L	0.6L

2.5 オイル吸収材の保持力 (基準パラグラフ 4.7 により)

オイル吸収後 2 時間経過時、FLUISORB 吸収材からオイルの漏れが確認されなかった。

負荷テストのためのオイル吸収材の追加用量が 106 Gew.-%

2.6 粒子径分布(基準パラグラフ 4.8 により)

> 4mm	8.3 Gew.-%
4 ~ 0.5mm	86.8 Gew.-%
0.5~0.125mm	3.7 Gew.-%
< 0.125mm	1.2 Gew.-%

粗粒率と許容範囲 (> 4 mm)：10 Gew.-%

FLUISORB 評価結果 8.3 Gew.-%

## 2.7 トラフィックエリア（公共交通）路面への活用

検査の結果では摩擦抵抗テスト値（SRT 値）\*の変化が 2 ユニット約 4%であると分かった

\*摩擦抵抗テスト（ブレーキをかけたタイヤと道路の間でつぶれることで運動エネルギーの吸収）

SRT 値の最大許容変化 20%

FLUISORB 評価結果 4%

評価結果により、FLUISORB オイル吸収材は公共交通路面へ活用できると判断に至る。

## 3. 総括的評価：

FLUISORB オイル吸収材は、1990 年 3 月 12 日と 1998 年 4 月 23 日に公布されたドイツ連邦環境・自然保護・原子炉安全庁「Typ III R」認証基準に適合する。

本証明書は 2019 年 6 月 18 日まで有効であり、基準第 5 号により延長することができる。

**Dortmund 25 February 2014**

**BY order**

**Pradel**

翻訳： XIA Corporation      March, 2014